

水田用**初期**除草剤

デルカット®乳剤



植代時に散布する
水田用除草剤

- 登録番号：第 22430 号
- 有効成分：オキサジアゾン・・・8.0%
ブタクロール・・・12.0%



日産化学

登録内容

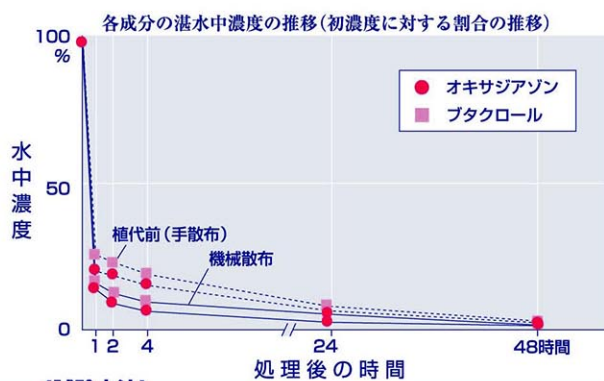
作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	オキサジアゾンを含む農薬の総使用回数	ブタクロールを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ クログワイ、コウキヤガラ	植代時 (移植4日前まで)	500 mL / 10a	1回	植代時に原液のまま 散布し混和する。 または、 植代直後原液のまま 散布し、ただちに整地板で 均平作業を行う。	1回	2回以内
	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ		250~350 mL / 10a (少量散布)				
いぐさ	水田一年生雑草 スズメノテッポウ	植代後～ スズメノテッポウ 3 葉期 またはノビエ 1.5 葉期	300~500 mL / 10a		原液湛水 散布		1回

※雑草害をもたらす栽培目的以外のイネの防除に使用する場合は、発生前が有効なので散布適期を失しないように散布してください。
また、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。

(2019年9月現在)

特長

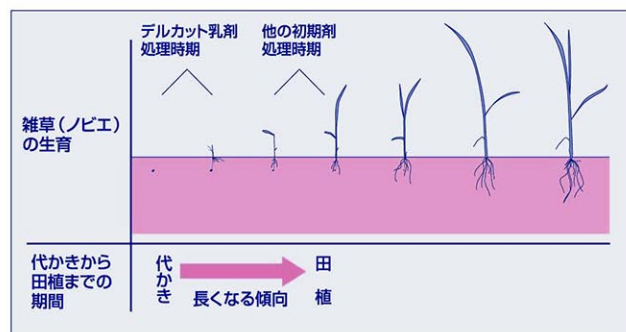
- デルカット乳剤の有効成分は散布後きわめて短時間で水中濃度が低下し、土壤に吸着され処理層を形成します。



〔試験方法〕

手散布：整地板前処理
機械散布：湛水条件 4~5cm
処理時風速：2m/秒
理論初濃度：オキサジアゾン 0.8ppm
ブタクロール 1.2ppm

- 代かき時に混和处理するデルカット乳剤は、雑草の発生前に処理層を形成しますので安定した効果が期待できます。



雑草発生前～初期に散布できるため、一発処理剤或いは中期剤・後期剤と体系で使用することにより、難防除雑草や多年生雑草の散布適期を逃さずにタイミングよく的確に防除できます。

散布方法

- 散布幅約 10m の真中の所を真直ぐに歩きながら 5~6 歩(約 3m)進むごとに大きく左右各 1 回ずつピンを振って滴下します。
- 植代時に原液のまま散布し混和する。または、植代直後原液のまま散布し、ただちに整地板で均平作業を行ってください。
- デルカット乳剤は拡散が良いので、散布時に田面が露出しない程度の湛水深があればムラまきもなく、均一散布ができます。
- 容器を腰より下の高さで滴下してください。
- 眼に入るときわめて強い刺激がありますので、作業用メガネを着用します。



使用上の注意事項

1. 使用量に合わせ坪量し、使い切ってください。
2. クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のもものでは十分な効果を示さないで、有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
3. 散布は湛水状態でいり薬液が十分拡散するように散布してください。特に風の強い時には注意してください。
4. 手散布の場合は、容器を腰より下の高さで滴下してください。
5. 水田の代かき、均平は丁寧に、浮遊物のワラくずなどのごみはできるだけ取り除いてください。
6. 散布時または混和時の水深は 3~5cm とし、薬剤が深く入らないように注意してください。

7. 移植水稲に使用する場合、以下の点に注意してください。
 - ① 散布後 4 日間は落水、かけ流しはしないでください。
 - ② 移植時に落水しないよう、代かき時に必要以上の水を水田に入れないでください。
8. いぐさに使用する場合、散布後 7 日間は落水、かけ流しはしないでください。
9. 移植後の深水は、薬害(葉鞘褐変)をおこすこともあるので注意してください。
10. 徒長軟弱苗の場合や砂質土壌、極端な漏水田(減水深 2cm / 日以上)及び著しいガス発生田での使用はさけてください。
11. 本剤使用後の空容器は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
12. 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00~17:30 土日祝日除く)

取扱